

サステナビリティへの取り組み

■ 重要課題（マテリアリティ）

重要課題（マテリアリティ）		方針・目標	KPI・目標
環境	環境負荷の低減	<ul style="list-style-type: none"> プロパティマネジメント会社、ビルメンテナンス会社と協働してエネルギー消費量・温室効果ガス排出量・水消費量・廃棄物排出量の管理と削減を推進する 	<ul style="list-style-type: none"> (2030年までに) CO2排出量 35%削減(2019年比、原単位) ゴミリサイクル率 75%
	建築性能・環境性能の維持向上	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な不動産の性能評価及び機能評価を実施し、陳腐化した性能等の更新を行う グリーンビル認証等を取得し、建物性能を可視化することで競争力の維持向上を図る 	<ul style="list-style-type: none"> (2030年までに) グリーンビル認証取得率 85%以上
	魅力ある職場の実現（資産運用会社）	<ul style="list-style-type: none"> 従業員に対する教育制度の拡充と資格取得の推奨により業務の質の向上を図る オフィス環境改善を継続し、快適な労働環境の提供を推進する ワークライフバランスに配慮し、従業員の満足度向上を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 従業員1人あたり研修（回数） オフィス環境の改善（件数）
	魅力ある職場の実現（テナント）	<ul style="list-style-type: none"> ES（従業員満足度）改善を推進し、テナント従業員の就業満足度の向上に努める 	<ul style="list-style-type: none"> テナント満足度調査定期実施（全物件）
	福岡・九州の魅力向上や活性化に貢献	<ul style="list-style-type: none"> 福岡・九州の強み・魅力の情報発信強化を図る 地域経済・産業に関する調査研究の支援や魅力ある街づくりの推進を地元経済界と連携して行う 	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済団体等への加入・活動参加 地域交流イベントの主催（回数）
	地域社会との共創	<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティ活動への参加や運用不動産での各種取り組みを通じて、地域社会との対話、連携を深め地域社会とともに発展する 	<ul style="list-style-type: none"> エリアマネジメント組織への加入・活動参加 地域貢献活動への継続参加（回数）
ガバナンス	ステークホルダーに対する情報開示と対話	<ul style="list-style-type: none"> ステークホルダーに対して財務情報 / 非財務情報の適時・適切な情報開示を行う 積極的なステークホルダーとの対話を通じた信頼関係の構築を図るとともに、聴取した意見を経営戦略へ反映させる 	<ul style="list-style-type: none"> 投資家との対話（回数） 従業員サステナビリティ研修（回数）
	コンプライアンス / リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 法令等の遵守徹底、利害関係者との間での取引に係る利益相反の排除等のコンプライアンスの遵守徹底と適切なリスクマネジメントを実現する社内体制の整備・運用により、企業価値の維持・向上を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス研修（回数）

環境 → P30

- TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言への賛同（2022年9月）**NEW**



TASK FORCE ON
CLIMATE-RELATED
FINANCIAL
DISCLOSURES

- LED化推進（外部壁面照明）**NEW**

オフィスの外部壁面の照明をLED化し、エネルギー消費量を削減（呉服町ビジネスセンター）

社会 → P31

- 福岡市Well-being & SDGs登録制度（マスター）への登録（2022年7月）**NEW**



アジアのリーダー都市へ
FUKUOKA NEXT
Well-being & SDGs

社会 → P32

- 地元高等学校との環境啓発活動**NEW**
Blue Earth Project「エコ給水キャンペーン」の実施（キャナルシティ博多）
館内の飲食店舗が参加し、マイボトルを持参したお客様に無料で飲料水を提供する環境啓発活動

